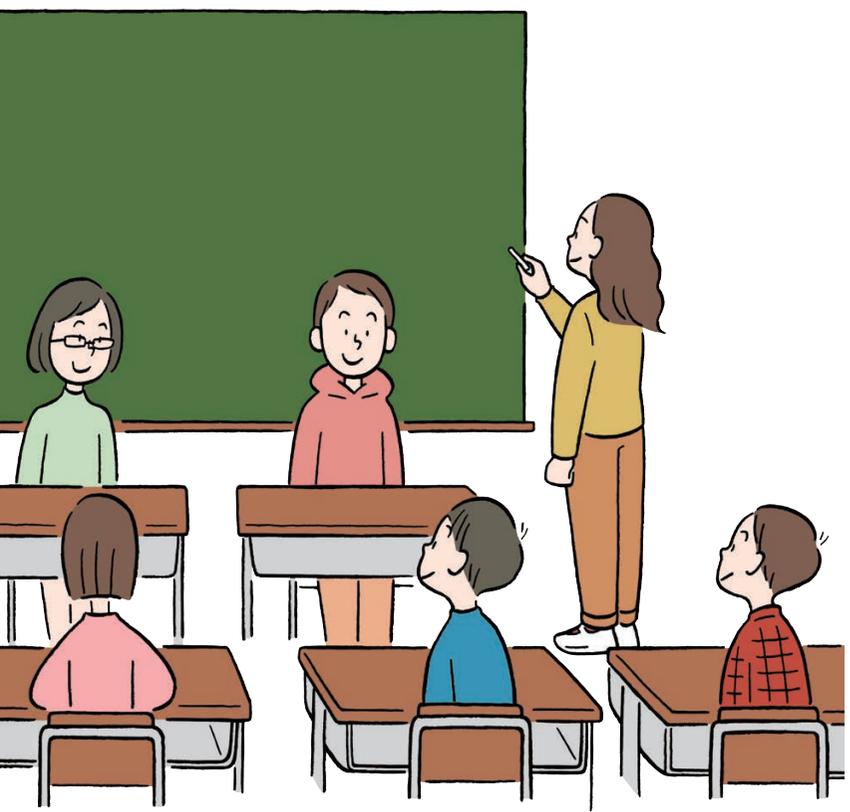


# 3 光村なら 学びがつながる



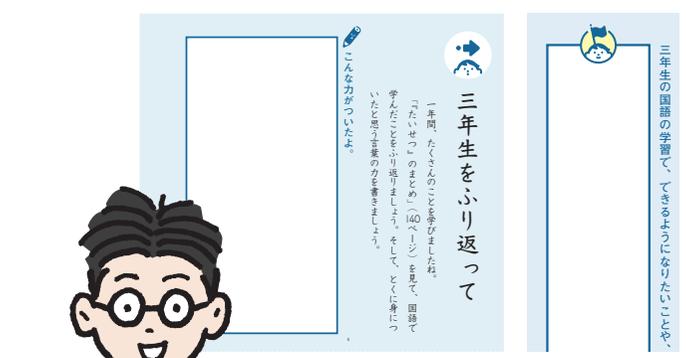
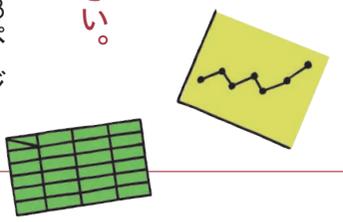
単元・教材の学びが  
次の学びにつながる



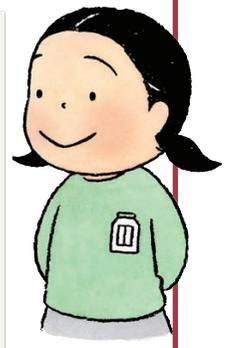
話すこと・聞くこと	18 ページ
書くこと	19 ページ
読むこと「説明文」	20 ページ
読むこと「文学」	21 ページ
情報	22 ページ
読書	23 ページ
言葉	24 ページ
伝統的な言語文化	25 ページ
一年生	26 ページ

詳しくは、こちらをご覧ください。

言葉の力を伸ばすには、着実に学びを積み重ねていくことが大切です。子どもたちが、自分に力がついていくことを実感しながら学習に取り組める教科書です。



一年間の学びが  
つながる



国語の学びが日常や  
他教科につながる





## 話す・聞く

# 相手を尊重し、対話する力を育む

子どもたちが、自分のこととして考えられる話題をバランスよく配置しました。「話したい」「聞きたい」を出発点に、よりよく聞き、伝え、話し合う方法を身につけます。

### 1 学期

#### 耳を傾ける

よい聞き手を目ざしながら、メモや質問する力も磨いていきます。



「聞き取りメモのくふう」(四年上)  
効果的なメモの取り方を考える。

### 2 学期

#### 話し合う

必然性のある話題で、話し合いのプロセスや進め方を学びます。



「おすすめの」さつを決めよう」(三年下)  
目的や進め方を明確にして話し合う。

### 3 学期

#### 声を届ける

資料を用いながら、自分の考えを効果的に伝える力を身につけます。



「今、私は、ぼくは」(六年)  
資料の作成や提示に、ICTを活用する。

- ✓ 子どもの毎日を支える  
コミュニケーション教材

・言葉の準備運動(アイスブレイク)

・学年初めの子どもたちの緊張をほぐして、学びに向かう姿勢をつくります。

・コミュニケーションコラム

・コミュニケーションの在り方について、漫画などをもとに考えます。

・対話の練習

・子どもの想像が膨らむ楽しい話題をもとに、学校生活に役立つ対話スキルを学びます。

- ✓ ICTの活用で学びを広げる

活動の中で、積極的にICTの活用を促しています。

また、QRコードから、活動の実写動画などを視聴することができます。

↓ 詳しくは本書 P 28

## 書く

# 楽しく、確かに、書く力を積み重ねる

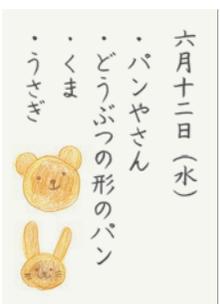
子どもたちが、「書いてみたい」「書いてよかった」と思う楽しい題材や活動を豊富に設定し、自然と学びを積み重ねられるよう単元配列を工夫しました。

小単元での学びを踏まえて、大単元の学習に臨む単元配列の工夫

### 1 学期

#### 情報を活用する

小単元  
「メモをとる とき」(二年上)



小単元で学んだメモを取る技能を活用して、報告文を書く。

大単元  
「こんなもの、見つけたよ」(二年上)

### 2 学期

#### 思いや考えを伝える

小単元  
「書くことを考えるときは」(三年上)



小単元で学んだ取材・選材のしかたを活用して、紹介文を書く。

大単元  
「わたしの町のよいところ」(三年下)

### 3 学期

#### 創作する

小単元  
「言葉でスケッチ」(五年)



小単元で学んだ描写のしかたを活用して、創作文を書く。

大単元  
「もう一つの物語」(五年)

- ✓ 「書くこと」を通して、友達と楽しい体験を

・楽しく書こう

・二年以上の学年初めに、「書くこと」のアイスブレイク教材を新設しました。書いて交流するおもしろさを味わい、意欲的に書く素地をつくります。

「絵を 見て かこう」(二年上)

「わたしのさいこうの一日」(三年上)

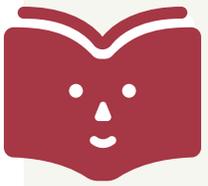
「なりきって書こう」(四年上) ほか

- ✓ QRコードの活用で  
確かな学びを

教科書紙面では中略されている報告文や提案文などの全文を、QRコードから読めるようにしました。その他、子どもが問いをもてるように、単元によって資料動画を収録しています。

↓ 詳しくは本書 P 28





## 読む「説明文」

# 情報を読み、活用する力を育てる

新版教科書では、論理的に表現された文章を適切に読み、自分で考える学習を重ねるとともに、その学習で得た力をいかせる場を設定しています。

① 身の回りの情報を読む力を伸ばす  
「生活の中で読もう」

看板やパンフレットなど、身の回りにある媒体を取り上げ、それぞれの「読み方」について考える教材を設定しています。文章と図版を組み合わせて読む力や情報を比較して読む力などを押さえます。

- 二年 「みの回りのものを読もう」
- 三年 「ポスターを読もう」
- 四年 「パンフレットを読もう」
- 五年 「新聞を読もう」
- 六年 「インターネットでニュースを読もう」



「みの回りのものを読もう」  
(2年上)

### 1学期

二教材構成で段階的に学ぶ

- ・「練習」文様
- ・こまを楽しむ



見開き完結の短い練習教材で構成を学び、それを活用して長い文章を読む。

### 2学期

「書くこと」に つなげる

- ・「読む」すがたをかえる大豆
- ・「書く」食べ物のひみつを教えます



「読むこと」で学んだ説明の工夫を、「書くこと」でいかす。

### 3学期

複数の文章を 活用する

- ・ありの行列
- ・「もつと読もう」 補足の資料

多様な文種・構成の文章に触れるとともに、本文に関連する短い文章を重ねて読む。



## 読む「文学」

# 文学で心が動く、文学でつながる

魅力的な物語であるほど、さまざまな思いが生まれ、友達がどう読んでいるかを知りたくなります。多様な解釈に触れられるように、質の高い教材をそろえました。

② 学んだ読み方を 活用する場がある

二学期初めの単元では、そこで身につけた読み方を使って読む関連作品を巻末付録として掲載しました。

- 「お手紙」↓「おちば」(2年下)
- 「ちいちゃんのかげおくり」↓「メロディ」(3年下)
- 「ごんぎつね」↓「手ぶくろを買いに」(4年下)
- 「たずねびと」↓「チェロの木」(5年)

### 1学期

言葉や表現に着目し、文学の読み方を学ぶ

「ふきのとう」(2年上)



「帰り道」(六年)



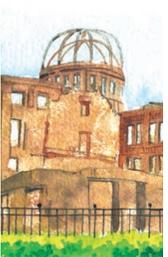
### 2学期

多様な作品を読み深め、自分の考えを形成する

「くじらぐも」(1年下)



「たずねびと」(五年)



### 3学期

着眼点を選んで読み、考えを共有する

「モチモチの木」(3年下)



「スワンレイクのほとり」(4年下)



③ 子どもたちの感性と想像力を刺激する多様な作品

読後に、子どもの心はどこか引つかかるような、さまざまなジャンルの読書への架け橋になる作品を、各学年の冬休み前に位置づけました。

- SF作品 「みきのたからもの」(2年下)
- ミステリー 「友情のかげ新聞」(4年下)
- 翻訳小説 「ぼくのブック・ウーマン」(六年)



## 情報

# 日常にいきる情報活用力を育む

「情報の扱い方に関する事項」に特化した「情報」教材を、年間二か所に整理し、重要なポイントを端的にまとめました。各領域の学習活動と密接に関連させて配置しています。

### 思考ツールがいつでも見られる

二年以上の全ての巻末折り込みに、「図を使って考えよう」を新設。思考ツールを使って情報を整理する方法や、整理した情報を伝えるときの言葉を確かめることができます。

### 関係をとらえよう

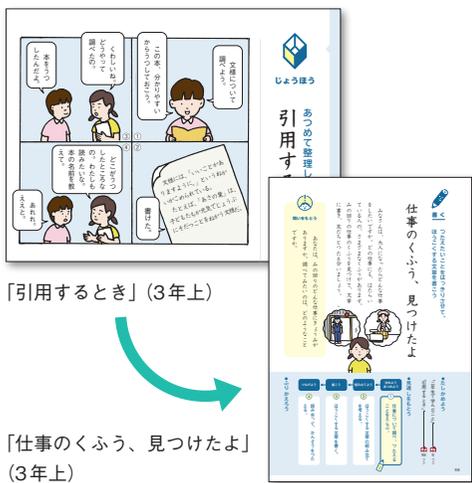
情報どうしの関係を押さえる学習を、説明文を題材に行うことができるようにしました。



「アップとルーズで伝える」(4年上)  
「考えと例」(4年上)

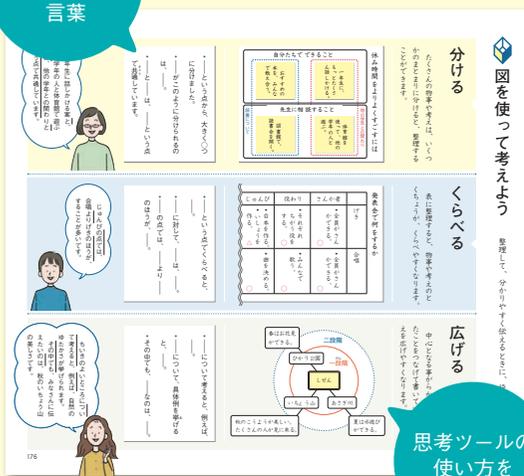
### 集めて整理して伝えよう

情報の整理のしかたや、具体的な方法を学ぶ場を、「書くこと」単元の直前に位置づけ、書くときにいかし、習得する構成としました。



「引用するとき」(3年上)  
「仕事のくふう、見つけたよ」(3年上)

情報を伝えるときの言葉



「図を使って考えよう」(4年下)

思考ツールの使い方を例示



## 読書

# 読書の価値と魅力に触れる

日常的に図書館を利用し、読書によって生活を豊かにする子どもを育成するため、読書に関わる力を整理し、読書単元「本は友達」を、年間二か所に位置づけました。

### 図書紹介がさらに充実

単元末や巻末付録などでは、五三〇冊を超える図書を紹介しています。選書にあたっては、四十七道府県の推薦図書リストなどを調査しています。SDGsに関する本や、楽しい読書活動も掲載しました。

### 図書館を知る

学校図書館や地域の図書館などの施設を利用して、読みたい本を見つける方法や、知りたいことを調べる方法を示しました。

### 読書の世界を広げる

長編文学やノンフィクションなど、多様なジャンルの読み物を、読書活動とあわせて掲載しました。

#### 読書教材一覧

- 一年下 おかゆの おなべ
- 二年上 ミリーのすてきなぼうし
- 三年上 鳥になったきょうりゅうの話
- 四年上 神様の階段 **新**  
インドネシアのバリ島の暮らしを、美しい写真と文章で描いた作品。
- 五年 **モモ** **新**  
世代を超えて愛される、不朽の名作。
- 六年 **星空を届けたい** **新**  
目が見えない人や病院にいる子どもたちにプラネタリウムを届けた筆者が、自身の経験をつづったノンフィクション。



「図書館たんていだん」(3年上)  
「読書記録を例示」

写真でイメージを広げる

読書記録を例示

SDGsに関する本を掲載



「本の世界を広げよう」(4年上)

楽しい読書活動を紹介



# 言葉

## 言葉の世界に夢中になる

言葉の世界に関心をもって学べるよう、問いかけから教材を始め、解説や設問を通して、言葉への理解を深められるようにしました。新たに魅力的なキャラクターも登場します。

問いから日常の経験を振り返ることで、自分が普段使っている言葉を見つめ直し、言葉を学習することを動機づけれます。



「こそあど言葉を使いこなそう」(三年上)

二年以降の「言葉について考えよう」では、小学校で学ぶロボットの「ロボロボ」が登場。「ロボロボ」の失敗や悩みを通して、言葉について楽しく考えることができます。



「つながりに気をつけよう」(四年下)

### 学習しやすい

#### 新出漢字の見せ方の工夫

脚注の新出漢字は、分かりやすいように四角で囲んでいます。三年以降では、新出箇所、小学校で習う全ての読み方を示しました。



「熟語の成り立ち」(6年)の新出漢字の一部

### 自学自習に役立つ解答

正解のある設問は、巻末付録に解答を掲載。児童の自学自習に役立ちます。



「漢字の意味」(3年下)

## 伝統的な言語文化

## 伝統的な言語文化に親しむ

我が国の伝統的な言語文化を学ぶことは、現代を生きる児童の語彙を豊かにし、ものの見方を広げることにつながります。昔話や俳句、短歌、古典文学に加え、ことわざや伝統芸能等、さまざまな言語文化に触れる機会を用意しています。

### 低学年

- ・ 神話
- ・ 昔話
- ・ 言葉遊び



「いなばの 白うさぎ」(2年上)

### 中学年

- ・ 俳句
- ・ 短歌
- ・ ことわざ
- ・ 故事成語
- ・ 慣用句 など



「ことわざ・故事成語」(3年下)

### 高学年

- ・ 古典文学
- ・ 能
- ・ 狂言
- ・ 歌舞伎
- ・ 落語 など



「古典芸能の世界—狂言『柿山伏』を楽しもう」(6年)

### 親しみやすい

#### 作品や挿絵の充実

俳句や短歌、古典文学は、児童に分かりやすく、想像しやすい作品を集めました。五年には、「浦島太郎」の古文を現代語訳とともに掲載し、古典作品への関心を高めます。

二年以降、季節ごとに掲載している「季節の言葉」では、季節にまつわる言葉や作品を、色彩豊かな挿絵や写真とともに紹介しています。



「春のくらし」(3年上)



# 一年生

## 学ぶ意欲と言葉の力の土台を築く

子どもたちが初めて国語と出会う、一年生の教科書。「知りたい」「やってみよう」という意欲や、「できた」「国語って楽しい」という思いが学びの基礎をつくります。



詳しくはこちら。

### ● 第一教材「はるが きた」

大きなクレヨンを手にも、思い思いに絵を描く子どもたち。多様な言葉と、楽しい対話が生まれます。



「はるが きた」

### ● 「さあ はじめよう」

言葉の学習をスタートする教材群です。架け橋期の学びにふさわしい、楽しく取り組みやすい活動をまとめました。学びに向かう姿勢をつくります。



「なんて いおうかな」

### ● 「ことばの たいそう」

長期休み明けの年間三か所に、国語の基礎を固める教材を設けました。言葉の力がしっかりと身につきます。

#### 音読

みんなで声に出して読む楽しさを感じながら、音読する力を高めます。

#### 対話

コミュニケーションの楽しさを感じながら、対話の力を身につけます。

#### 語彙

言葉遊びを中心とした活動で、豊かな語彙力を身につけます。



### 言葉の習得を支えるワークシート

文字や言葉を学ぶ教材では、特殊音節の学習などに資するQRコンテンツを用意しました。

ワークシート

「ねこと ねっこ」